

変更前仕様

- ① 航空貨物の蔵入承認申請、移入承認申請、総保入承認申請及び展示等申告(併せ運送兼用)に対し、税関による到着確認業務(CAS業務)のみ到着確認可能。(※BIN01での到着確認不可)
- ② 税関による到着確認業務実施後、輸入貨物情報照会業務(IAW業務)にて実施された履歴が出力されない。

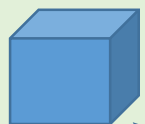
変更後仕様

- ① 航空貨物の蔵入承認申請、移入承認申請、総保入承認申請及び展示等申告(併せ運送兼用)に対して、搬入先の民間利用者(※1)であっても、到着確認業務が実施できるよう、**蔵入等航空貨物到着確認(BAS)業務**が新設されます。
- ② 税関又は民間利用者による到着確認業務の実施履歴をIAW業務にて照会できるようになります。

変更前仕様

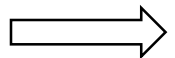
保税地域

航空貨物



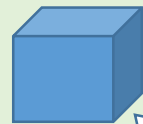
OUT業務実施後、7日間(日曜・祝日除く)で貨物情報は削除される。

蔵入承認申請等(併せ運送兼用)



到着地

航空貨物



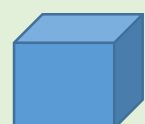
税関のCAS業務にて到着確認を行う。CAS業務実施後、4日間(日曜・祝日除く)で申告情報は削除される。

IAW業務にて到着確認業務実施履歴を照会不可

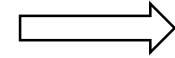
変更後仕様

保税地域

航空貨物

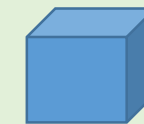


蔵入承認申請等(併せ運送兼用)



到着地

航空貨物



民間利用者であっても、CAS業務と同様に**BAS業務**にて到着確認が可能になります。(従来通り税関にCASを依頼することも可)

BAS・CAS業務の貨物情報・申告情報保存期間は変更前仕様と変わりません。

IAW業務にて到着確認業務実施履歴を照会可能

※1 BAS業務は、搬入先の「保税蔵置場利用者」のみが実施可能。
 ※2 BAS業務は、輸入貨物情報がシステムから削除された後も実施可能。(輸入申告DBのみチェックするため。)